

具申書

(令和3年度事務事業分)

(令和元～3年度事務事業分まとめ)

南箕輪村行政評価委員会

令和5年4月

令和5年4月14日

南箕輪村長 藤城 栄文 様

南箕輪村行政評価委員会

委員長 千 菊 夫

令和3年度事務事業行政評価結果及び 令和元～3年度事務事業行政評価まとめ

1. 緒言

行政評価委員会が令和4年度中に実施いたしました、令和3年度事務事業行政評価の結果、及び令和2～4年度の3年間で実施いたしました令和元～3年度事務事業行政評価まとめをここに御報告いたします。

2. 令和3年度事務事業行政評価結果

令和3年度の203事務事業の中から、各委員が評価対象として挙げた事業のうち26事業を令和4年度の評価対象事業といたしました。

評価は令和4年7月から令和5年2月に8回実施いたしました。

また、評価は、質問を事前通知しておき各事務事業の担当係長等から自己評価の評価シートに沿って説明を受け実施いたしました。

評価結果は、添付資料のとおりです。

なお、特記事項は次のとおりです。

- (1) 評価対象26事業の内訳は、本委員会が過去に評価していないものが10事業、過去にも評価しているものが16事業です。なお、自己評価による総合評価の内訳は、拡充：2事業、改善：7事業、現状維持：17事業です。
- (2) 評価の結果、本委員会は評価対象全26事業を「必要性あり」と認めました。その内訳は、拡充：3事業、現状維持：20事業、改善の余地あり：3事業です。
「必要性あり」のうち「拡充」及び「改善の余地あり」と評価をしたものは合計6事業（全体の23%）で前年度と同数ですが、今回は前年度に比べて「拡充」の事業数が増え、「改善の余地あり」の事業数が減りました。
- (3) 「拡充」と評価した3事業は「地域振興」「子育て支援」「介護支援」に関するものです。今なお人口が増加している本村ではありますが、さらに本村の魅力を高め確かなものにするとともに、住みよい自治体の必要条件である住民サービスを拡充するようお願いします。
- (4) 「改善の余地あり」と評価した3事業のうち、「道水路管理維持」は活動指標と評価指標を適切に設定することで改善できると思われます。残りの二つ「文化財保護」

と「地球温暖化対策」は、何年にもわたって抱えてきた課題に対して果敢に取り組むことが求められています。

3. 令和元～3年度事務事業行政評価まとめ

令和2～4年度の3年間で評価した70事務事業の行政評価は、「必要性あり」が69事業、「検討の余地あり」が1事業でした。

「必要性あり」の内訳は、拡充：7事業、現状維持：53事業、改善：9事業でした。

なお、特記事項は次のとおりです。

- (1) 令和2～4年度の3年間で評価した70事業のうち、「拡充」は7事業（10%）にとどまっていますが、現状維持53事業中に既に十分に組み込んで成果をあげている事業がいくつも含まれており、高評価の事業数は少なくありません。
- (2) 一方、「改善の余地あり」と評価した9事業に加えて「検討の余地あり」が1事業あり、合計10事業（14%）が更なる努力や見直しを求められています。効率的・効果的な行政運営を推進するためのツールである「事務事業評価シート」を活用し、PDCAサイクルを着実に回して継続的改善に取り組んでください。
- (3) 第4期（令和2年度～令和4年度）行政評価委員会の任期途中で、新しい村長と副村長が就任しましたが、本委員会は村理事者との意見交換会を開くことなく委員任期の終わりを迎えました。効果的な行政評価をするために、村理事者の方針や考え方を理解しておくことは必要なことであり、これが不十分だったことが反省点です。

4. 終わりに

村長はじめ関係各位の御理解と事務局の御協力により、3年間の任期を全うすることができました。この間に、新型コロナウイルス感染症拡大の波が何度も押し寄せて、社会が大きく変わりました。行政評価に当たっては、行政活動の方向性が社会の変化に対応できているか、また住民のニーズに沿うものであるかに注意を払いました。当行政評価委員会での議論や意見がいささかでも本村の行政活動の発展に貢献できたなら幸いです。

令和3年度事務事業行政評価結果一覧（26事業）

評価結果		事業数	事務事業
必要性あり	拡充	3	・南箕輪村プロモーション事業 ・母子・父子支援事業 ・包括的支援事業（地域包括支援センター業務）
	現状維持	20	・移住定住対策事務 ・空き家対策事務 ・保育園会計年度任用職員関係事務 ・地方創生推進事務 ・農業振興業務 ・多面的機能支払交付金事業 ・ふるさと納税事務 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事務 ・区長会関係事務 ・制度資金関係事業 ・観光振興事業 ・保育園等巡回相談・教育相談事務事業 ・家族介護者支援事業 ・介護予防・日常生活支援サービス事業 ・学校施設整備事務 ・交通安全事務 ・塵芥処理事業 ・がん検診（胃・大腸・子宮頸・乳・肺） ・健康ポイント制度 ・感染症対策事業（予防接種・結核）
	改善の余地あり	3	・道水路維持管理業務 ・文化財保護事業 ・地球温暖化対策事業
合 計		26	

令和3年度事務事業行政評価結果

評価 1

事務事業	南箕輪村プロモーション事業
担当	地域づくり推進課 地域振興係
経過	第 19 回委員会に担当課長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（拡充）
委員会意見	本村に本拠を置く VC 長野トライデントは、V1 リーグに参戦し本村の名を全国に知らしめている。本拠地の自治体として同チームの活動を多角的に支援されたい。また、虹の森音楽祭など、文化面からも本村の魅力を発信されたい。

評価 2

事務事業	移住定住対策事務
担当	地域づくり推進課 地域振興係
経過	第 19 回委員会に担当課長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	村外からの移住定住希望者や村出身の若者を本村に呼び込むためには、当地で安定収入が得られることが重要である。ハローワークの求人情報に加えて、それ以外のツールでも仕事探しができるよう情報提供サービスを工夫されたい。

評価 3

事務事業	空き家対策事務
担当	地域づくり推進課 地域振興係
経過	第 19 回委員会に担当課長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	新型コロナウイルス感染症拡大の状況下でも経済社会活動を継続できるように、テレワークが大きく取り入れられるようになった。「転職なき移住」を選択する人の住宅ニーズの高まりを踏まえて、本事務事業を着実に進められたい。

評価 4

事務事業	母子・父子支援事業
担当	子育て支援課 子育て支援係
経過	第 20 回委員会に担当係が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（拡充）
委員会意見	高校通学費の補助については、低所得者の負担が軽減するように支給額計算方法が改善された。今後は、子育て教育支援相談室や地域包括支援センターと連携して、金銭面以外についても、ひとり親家庭の支援を拡充されたい。

評価 5

事務事業	保育園会計年度任用職員関係事務
担当	子育て支援課 子育て支援係
経過	第 20 回委員会に担当係が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	未満児の入園希望者急増等もあって、保育園職員の約 4 分の 3 が会計年度任用職員となっている。フルタイム勤務の保育士の確保が難しいという現実があるが、保育園が充実したものになるよう、引き続き人材確保に努められたい。

評価 6

事務事業	地方創生推進事務
担当	地域づくり推進課 企画係
経過	第 20 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	費用対効果を勘案して地方創生関連交付金事業を検討することは妥当である。地域おこし協力隊については、隊員の活動が本村の課題解決と活性化に寄与すると期待されるので、更なる隊員採用と隊員の活動展開を見守りたい。

評価 7

事務事業	農業振興業務
担当	産業課 農政係
経過	第 21 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	令和 2 年以降新型コロナウイルス感染症がまん延したため、計画どおりに農業振興業務を進めることが難しかったが、農業は本村の重要な産業である。引き続き、村内外への農産品の販路・販売拡大と味工房の充実・活性化に取り組まれたい。

評価 8

事務事業	多面的機能支払交付金事業
担当	産業課 耕地林務係
経過	第 21 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事務事業によって、村内 7 地区の農地・水・環境保全会の活動が維持され、農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全がなされている。地域住民一体の活動によって住民満足度と地域力が向上することを期待する。

評価 9

事務事業	ふるさと納税事務
担当	財務課 財政係
経過	第 21 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	ふるさと納税は、本村への寄付金を集め財源を確保するだけではなく、本村の魅力を全国に発信する手段にもなっている。より一層の成果が得られるよう、新たな返礼品を発掘するとともに返礼品の PR の仕方をさらに工夫されたい。

評価 10

事務事業	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事務
担当	財務課 財政係
経過	第 21 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	30 以上もの交付対象事業を計画し着実に実施したと認められる。新型コロナウイルス感染症拡大で発生した問題を解決し、今後も起こりうる種々の感染症拡大を最小限に留めるための設備整備を行うなど良好な実施状況である。

評価 11

事務事業	区長会関係事務
担当	総務課 秘書広報係
経過	第 22 回委員会に担当係が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	いかにして区非加入世帯を減らすかは永遠の課題である。微減傾向にある区加入率が増加に転ずるよう、不断の努力と新たなる取組によって改善できるところは改善されたい。

評価 12

事務事業	制度資金関係事業
担当	産業課 商工観光係
経過	第 22 回委員会に担当係長・担当係が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事業が行う低金利融資は、村内中小企業事業者が安定した経営を継続し事業拡大を図るために必要である。経済の動向や企業の状況を見ながら、引き続き適切な融資を滞りなく行われたい。

評価 13

事務事業	観光振興事業
担当	産業課 商工観光係
経過	第 22 回委員会に担当係が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	新型コロナウイルス感染症まん延という悪条件の中で、4SEASON FES 等の様々なイベント実施へこぎつけた積極姿勢は、大いに評価される。今後も、本村のお宝発掘・お宝の見える化を行い、観光振興を進められたい。

評価 14

事務事業	保育園等巡回相談・教育相談事務事業
担当	子育て支援課 子育て教育支援相談室
経過	第 23 回委員会に担当課長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事業は本村独自のものであり、「子育て日本一の村」を掲げる本村にふさわしい取組である。今後も、専門スタッフによるきめ細やかな助言・支援を継続されたい。

評価 15

事務事業	家族介護者支援事業
担当	健康福祉課 高齢者支援係
経過	第 23 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	県内一平均年齢の低い本村においても、要介護者は少なくない。本支援事業の対象者に対して、介護用品の購入補助や介護慰労金の支給が速やかになされるよう業務を行われたい。

評価 16

事務事業	介護予防・日常生活支援サービス事業
担当	健康福祉課 介護支援係
経過	第 23 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事業は要支援 1 及び 2 認定者が要介護に移行しないよう行われるもので、本村においては適切なサービスが提供されている。今後も、現在のサービスのレベルを維持されたい。

評価 17

事務事業	包括的支援事業（地域包括支援センター業務）
担当	健康福祉課 介護支援係
経過	第 23 回委員会に担当係が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（拡充）
委員会意見	本事業には地域包括支援センター業務を中心に多くの業務が含まれる。個別事例対応件数が増えるとともに困難性の高い事例が増えており他業務を圧迫している。地域包括ケアシステムを構築するために更なるマンパワーが必要である。

評価 18

事務事業	道水路維持管理業務
担当	建設水道課 建設管理係
経過	第 24 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（改善の余地あり）
委員会意見	道水路の不具合を速やかに発見し修繕するために、「事業の目標」と「成果の目標」を適切に設定し、本業務の改善に取り組まれたい。

評価 19

事務事業	学校施設整備事務
担当	教育委員会事務局 学校教育係
経過	第 24 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	小中学校の児童・生徒の安全・安心を確保するための施設整備を最優先とし、危険度の高い箇所の整備については先送りせず可能な限り早めに行われたい。

評価 20

事務事業	文化財保護事業
担当	教育委員会事務局 社会教育係
経過	第 24 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（改善の余地あり）
委員会意見	本村の文化財の保存・活用を行う体制には手薄な部分があり不安を抱えている。老朽化が激しい村郷土館の改修または建替えという懸案事項も含めて、本事業の改善・強化が求められる。

評価 21

事務事業	交通安全事務
担当	総務課 管理防災係
経過	第 25 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	車社会の現在、南箕輪村交通安全協会等の運営は必要だが、上部団体である伊那交通安全協会への会員加入数や南信交通災害共済の加入者割合の減少など、不安な要素がある。運営が維持できるよう今後のあり方を慎重に検討されたい。

評価 22

事務事業	地球温暖化対策事業
担当	住民環境課 生活環境係
経過	第 25 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（改善の余地あり）
委員会意見	策定された第 3 次南箕輪村地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を遂行し目標を達成するために、PDCA サイクルを着実に回されたい。また、同実行計画（区域施策編）は区域構成員の意見を反映させて策定されたい。

評価 23

事務事業	塵芥処理事業
担当	住民環境課 生活環境係
経過	第 25 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本村から排出されるごみの「減量化」と「資源化」を進めるとしているが、後者に関する評価指標がないので、しかるべく評価指標を設定されたい。また、評価指標にごみの不法投棄を減らす項目を設けることも検討されたい。

評価 24

事務事業	がん検診（胃・大腸・子宮頸・乳・肺）
担当	健康福祉課 健康推進係
経過	第 26 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本村のがん検診は計画どおり実施されており、おおむね良好な受診率である。本事業の目指すところは「がんの早期発見・早期治療」なので、評価指標としてがん検診（一次スクリーニング）による検出数を設定することを検討されたい。

評価 25

事務事業	健康ポイント制度
担当	健康福祉課 健康推進係
経過	第 26 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	健康ポイント制度の取組によって住民の健康意識が向上していることがうかがえる。しかし、ポイントが付与される事業等の中に若い年代が参加しやすいものが少ないので、若い年代も同制度を利用しやすいように工夫されたい。

評価 26

事務事業	感染症対策事業（予防接種・結核）
担当	健康福祉課 健康推進係
経過	第 26 回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事業は、煩雑な作業を伴うが法令に定められたとおり堅実に実施されている。家庭の事情等で予防接種を受けることができない子ども達が少なからずおり何らかのケアが必要かもしれないので、可能な範囲で対応されたい。

会議の経過

開催日		協議内容
第 18 回	6月 24 日	協議事項 ○令和 2 年度事務事業行政評価結果（12 月～2月） に対する検討結果について ○行政評価事業の選定について
第 19 回	7月 21 日	協議事項 ○7 月分評価事業 ・南箕輪村プロモーション事業 ・移住定住対策事務 ・空き家対策事務
第 20 回	8月 25 日	協議事項 ○7 月評価結果等の確認 ○8 月分評価事業 ・母子・父子支援事業 ・保育園会計年度任用職員関係事務 ・地方創生推進事務
第 21 回	9月 15 日	協議事項 ○8 月評価結果等の確認 ○9 月分評価事業 ・農業振興業務 ・多面的機能支払交付金事業 ・ふるさと納税事務 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事務
第 22 回	10 月 20 日	協議事項 ○9 月評価結果等の確認 ○10 月分評価事業 ・区長会関係事務 ・制度資金関係事業 ・観光振興事業
第 23 回	11 月 14 日	協議事項 ○10 月評価結果等の確認 ○11 月分評価事業 ・保育園等巡回相談・教育相談事務事業 ・家族介護者支援事業 ・介護予防・日常生活支援サービス事業 ・包括的支援事業（地域包括支援センター業務）

開催日		協議内容
第 24 回	12 月 15 日	協議事項 ○11 月評価結果等の確認 ○12 月分評価事業 ・道水路維持管理業務 ・学校施設整備事務 ・文化財保護事業
第 25 回	1 月 16 日	協議事項 ○12 月評価結果等の確認 ○1 月分評価事業 ・交通安全事務 ・地球温暖化対策事業 ・塵芥処理事業
第 26 回	2 月 13 日	協議事項 ○1 月評価結果等の確認 ○2 月分評価事業 ・がん検診（胃・大腸・子宮頸・乳・肺） ・健康ポイント制度 ・感染症対策事業（予防接種・結核）
第 27 回	3 月 13 日	協議事項 ○2 月評価結果等の確認 ○令和 3 年度事務事業行政評価結果（7 月～10 月） に対する検討結果について ○令和 3 年度事務事業行政評価員申書について

南箕輪村行政評価委員名簿

委員長	千 菊 夫
副委員長	高橋紀美代
委員	井 澤 孝 光 (令和4年6月23日まで)
委員	林 俊 貴 (令和4年6月24日から)
委員	市 村 豊
委員	春 日 啓 子
委員	小 林 幸 代
委員	原 悟 郎
委員	丸 山 和 敏
委員	山本ゆかり

敬称略